



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月6日

上場会社名 日本カーバイド工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4064 URL <https://www.carbide.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）杉山 孝久
問合せ先責任者 （役職名）執行役員 経営企画部長 （氏名）熊倉 克一 TEL 03-5462-8224
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	37,483	4.5	3,214	28.6	3,660	27.5	2,455	18.3
2025年3月期第3四半期	35,854	9.3	2,498	230.1	2,871	129.5	2,075	133.3

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 2,159百万円（△24.7％） 2025年3月期第3四半期 2,867百万円（12.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	263.42	—
2025年3月期第3四半期	222.93	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	64,517	39,252	57.2
2025年3月期	63,360	37,906	56.4

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 36,903百万円 2025年3月期 35,721百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2026年3月期	—	41.00	—		
2026年3月期（予想）				51.00	92.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2026年2月6日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	49,000	0.6	3,700	5.9	4,100	9.0	2,600	17.6	278.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 9 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	9,419,659株	2025年3月期	9,419,659株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	94,216株	2025年3月期	105,536株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	9,320,932株	2025年3月期3Q	9,310,397株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 2025年5月13日公表の連結業績予想を修正しております。
- 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 4 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(収益認識関係)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、全体的に緩やかな成長となりましたが、米国追加関税措置や地政学リスク等により減速懸念が強まるとともに、先行きに対する不透明感が増大しました。

当社グループの事業では、電子・機能製品は、医薬品や農薬向け製品の出荷が増加しましたが、光学関連分野向け粘・接着剤では中国市場での競争激化により出荷が減少しました。フィルム・シート製品は、米国追加関税措置により損益へマイナスに影響も、自動車向け3Dエンブレムの出荷やブラジルでの二輪車関連製品の出荷が増加しました。建材関連は、戸建住宅用アルミ建材の売上が増加しました。エンジニアリングは、EPC事業（Engineering：設計 Procurement：調達 Construction：建設の3工程を一貫して引き受ける事業）の拡大により売上が増加しました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は前年同期比1,629百万円（4.5%）増の37,483百万円、営業利益は前年同期比715百万円（28.6%）増の3,214百万円、経常利益は前年同期比789百万円（27.5%）増の3,660百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比379百万円（18.3%）増の2,455百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

（電子・機能製品）

当該事業の主な取扱製品は、ファインケミカル製品や医薬品原薬、医農薬中間体などの機能化学品、粘・接着剤などの機能樹脂、半導体用金型クリーニング材やセラミック基板などの電子素材であります。

機能化学品は、エレクトロニクス市況の緩やかな回復に伴う半導体向け製品の出荷増や、医薬品や農薬向け製品の出荷増に加え、製品価格の改定により損益へプラスに影響し、前年同期比増収増益となりました。機能樹脂は、中国での拡販により医薬品向け原料の出荷が増加したものの、中国市場での競争激化により、光学関連分野向け粘・接着剤の出荷が減少し、前年同期比減収減益となりました。電子素材は、電子部品向け製品の出荷増に加え、製品価格の改定により損益へプラスに影響し、前年同期比増収増益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は前年同期比576百万円（4.3%）減の12,673百万円、セグメント利益は前年同期比298百万円（37.3%）増の1,096百万円となりました。

（フィルム・シート製品）

当該事業の主な取扱製品は、フィルム、ステッカー、再帰反射シートなどであります。

フィルムは、中国での拡販により、レーザーマーキングラベルの出荷が増加し、前年同期比増収増益となりました。ステッカーは、米国での拡販により、自動車向け3Dエンブレムの出荷増に加え、ブラジルでの二輪車生産台数の増加により、二輪車関連製品の出荷が増加し、前年同期比増収増益となりました。再帰反射シートは、グラフィック向け製品の出荷が増加したものの、米国追加関税措置により損益へマイナスに影響し、前年同期比増収減益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は前年同期比1,648百万円（11.0%）増の16,637百万円、セグメント利益は前年同期比319百万円（17.5%）増の2,147百万円となりました。

(建材関連)

当該事業の主な取扱製品は、住設用樹脂押出成形品や戸建住宅用アルミ手すり、マンション向け高強度・高機能アルミ手すりなどのアルミ建材であります。

アルミ地金価格高騰による原材料価格上昇により損益へマイナスに影響も、戸建住宅用アルミ建材の売上が増加し、当セグメントの売上高は前年同期比181百万円（3.5%）増の5,393百万円、セグメント利益は前年同期比35百万円（110.2%）増の66百万円となりました。

(エンジニアリング)

当該事業の主な内容は、鉄鋼・化学・電力・環境分野の産業プラントの設計・施工・設備やカーボンニュートラルトランジション設備などであります。

EPC事業（Engineering：設計 Procurement：調達Construction：建設の3工程を一貫して引き受ける事業）の拡大により売上が増加し、当セグメントの売上高は前年同期比529百万円（20.2%）増の3,147百万円、セグメント利益は前年同期比93百万円（36.7%）増の346百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前期末比1,156百万円増加し、64,517百万円となりました。

このうち、流動資産は、売上債権の増加などにより、前期末比2,027百万円増加し、40,481百万円となりました。固定資産は、前期末比871百万円減少し、24,036百万円となりました。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前期末比189百万円減少し、25,265百万円となりました。

このうち、流動負債は、仕入債務及び短期借入金の増加などにより、前期末比728百万円増加し、15,759百万円となりました。固定負債は、長期借入金の返済などにより、前期末比917百万円減少し、9,505百万円となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末の有利子負債残高は、前期末比890百万円減少し、9,011百万円となりました。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前期末比1,346百万円増加し、39,252百万円となりました。

このうち、株主資本は、前期末比1,722百万円増加し、27,110百万円となりました。その他の包括利益累計額は、円高に伴う為替換算調整勘定の減少などにより、前期末比540百万円減少し、9,793百万円となりました。

なお、自己資本比率は前期末比プラス0.8ポイントの57.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、売上高は、前回予想並みですが、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、自動車向け3Dエンブレムや二輪車関連製品の出荷増に加え、為替による損益へのプラス影響などもあり、前回予想を上回る見込みであります。

このような状況を踏まえ、通期の連結業績予想及び配当予想を以下のとおり修正いたします。

2026年3月期 通期連結業績予想数値（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (2025年5月13日発表)	49,000	3,300	3,400	2,300	247円01銭
今回修正予想	49,000	3,700	4,100	2,600	278円94銭
増減額	—	400	700	300	—

2026年3月期 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (2025年5月13日発表)	41.00	41.00	82.00
今回修正予想	—	51.00	92.00
当期実績	41.00	—	—
前期実績 (2025年3月期)	40.00	40.00	80.00

詳細につきましては、本日（2026年2月6日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

（注）上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,538	15,074
受取手形、売掛金及び契約資産	13,928	14,928
商品及び製品	4,779	4,900
仕掛品	2,143	2,120
原材料及び貯蔵品	2,749	2,858
その他	537	831
貸倒引当金	△222	△232
流動資産合計	38,453	40,481
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,523	7,137
機械装置及び運搬具（純額）	3,632	3,370
土地	10,667	10,651
その他（純額）	1,231	1,067
有形固定資産合計	23,055	22,227
無形固定資産	657	598
投資その他の資産		
その他	1,235	1,251
貸倒引当金	△40	△41
投資その他の資産合計	1,195	1,210
固定資産合計	24,907	24,036
資産合計	63,360	64,517

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,890	6,228
短期借入金	5,714	5,883
未払法人税等	380	346
賞与引当金	626	691
役員賞与引当金	51	33
その他	2,366	2,575
流動負債合計	15,030	15,759
固定負債		
長期借入金	3,891	2,871
退職給付に係る負債	3,391	3,361
役員退職慰労引当金	21	16
再評価に係る繰延税金負債	2,482	2,481
その他	638	775
固定負債合計	10,423	9,505
負債合計	25,454	25,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,797	7,797
資本剰余金	3,113	3,113
利益剰余金	14,672	16,374
自己株式	△195	△174
株主資本合計	25,388	27,110
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27	39
繰延ヘッジ損益	1	4
土地再評価差額金	5,271	5,269
為替換算調整勘定	4,674	4,130
退職給付に係る調整累計額	358	348
その他の包括利益累計額合計	10,333	9,793
非支配株主持分	2,184	2,348
純資産合計	37,906	39,252
負債純資産合計	63,360	64,517

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	35,854	37,483
売上原価	24,521	25,078
売上総利益	11,332	12,404
販売費及び一般管理費	8,833	9,190
営業利益	2,498	3,214
営業外収益		
受取利息	143	155
受取配当金	14	13
為替差益	168	286
その他	194	216
営業外収益合計	521	672
営業外費用		
支払利息	66	86
その他	82	139
営業外費用合計	149	225
経常利益	2,871	3,660
税金等調整前四半期純利益	2,871	3,660
法人税、住民税及び事業税	585	799
法人税等調整額	20	120
法人税等合計	606	919
四半期純利益	2,264	2,741
非支配株主に帰属する四半期純利益	189	286
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,075	2,455

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,264	2,741
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	11
繰延ヘッジ損益	2	3
土地再評価差額金	—	△1
為替換算調整勘定	539	△587
退職給付に係る調整額	71	△7
その他の包括利益合計	602	△581
四半期包括利益	2,867	2,159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,646	1,915
非支配株主に係る四半期包括利益	221	244

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,214	14,989	5,209	2,440	35,854	—	35,854
セグメント間の内部 売上高又は振替高	34	—	2	176	213	△213	—
計	13,249	14,989	5,211	2,617	36,067	△213	35,854
セグメント利益	798	1,827	31	253	2,910	△412	2,498

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,626	16,637	5,390	2,828	37,483	—	37,483
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46	—	3	318	368	△368	—
計	12,673	16,637	5,393	3,147	37,851	△368	37,483
セグメント利益	1,096	2,147	66	346	3,657	△443	3,214

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計	
機能化学品	3,225	—	—	—	3,225	3,225
機能樹脂	5,858	—	—	—	5,858	5,858
電子素材	4,164	—	—	—	4,164	4,164
フィルム	—	1,150	—	—	1,150	1,150
ステッカー	—	5,221	—	—	5,221	5,221
再帰反射シート	—	8,617	—	—	8,617	8,617
建材関連	—	—	5,211	—	5,211	5,211
エンジニアリング	—	—	—	2,617	2,617	2,617
顧客との契約から 生じる収益	13,249	14,989	5,211	2,617	36,067	36,067
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△34	—	△2	△176	△213	△213
外部顧客への売上高	13,214	14,989	5,209	2,440	35,854	35,854

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計	
機能化学品	3,582	—	—	—	3,582	3,582
機能樹脂	4,344	—	—	—	4,344	4,344
電子素材	4,745	—	—	—	4,745	4,745
フィルム	—	1,164	—	—	1,164	1,164
ステッカー	—	5,956	—	—	5,956	5,956
再帰反射シート	—	9,517	—	—	9,517	9,517
建材関連	—	—	5,393	—	5,393	5,393
エンジニアリング	—	—	—	3,147	3,147	3,147
顧客との契約から 生じる収益	12,673	16,637	5,393	3,147	37,851	37,851
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△46	—	△3	△318	△368	△368
外部顧客への売上高	12,626	16,637	5,390	2,828	37,483	37,483

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,394百万円	1,368百万円